

カラフルで多彩な文字やイラストが簡単に書ける楽しい筆記具

# PILOT Parallel Pen

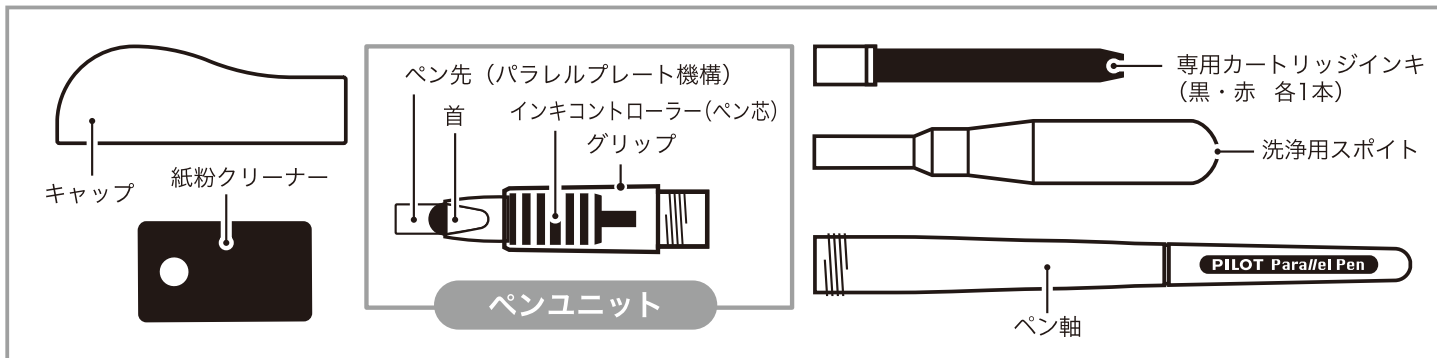
パラレルペン with parallel plate nib

**PILOT Parallel Pen** は、当社が開発したパラレルプレート機構を搭載する事で従来のカリグラフィー用ペンとは一味違う、シャープな筆跡で美しい表現を可能にした新しいタイプの筆記具です。お客様方には手書き文字の奥深い魅力を存分に楽しんで頂けると幸いです。(カリグラフィー)とは本来、ギリシャ語で美しい(= Calli) 書法(= graphy)のことを意味します。私たちは歴史的なカリグラフィ芸術の中に、植物や水の流れなど自然の美しさをモチーフにした表現や、人間の心情を表現した多くの作品を見ることができます。情報の伝達手段が日々デジタル化されつつあるこれからの時代にあっても、心のこもった言葉を手書きの文字にしたために人に贈ることの素晴らしさや大切さを、この筆記具を通じて多くの方に実感して頂きたいと思えます。

## Calligraphy

### パラレルペンと付属品

**セット内容:** ●パラレルペン(キャップ、ペンユニット、ペン軸) ●専用カートリッジインキ(2本) ●洗浄用スポイト ●紙粉クリーナー ●お手本付き取り扱い説明書



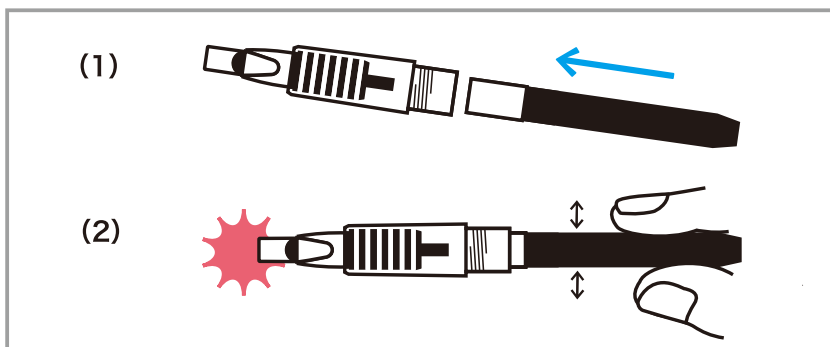
### 各ペン幅による筆記幅

紙質によって筆跡幅は多少異なります。

ペン幅	90°	45°	0° エッジで筆記
1.5 mm	1.3mm	1mm	0.5mm
2.4 mm	2.2mm	1.6mm	0.5mm
3.8 mm	3.6mm	2.6mm	0.5mm
6.0 mm	5.7mm	4mm	0.5mm

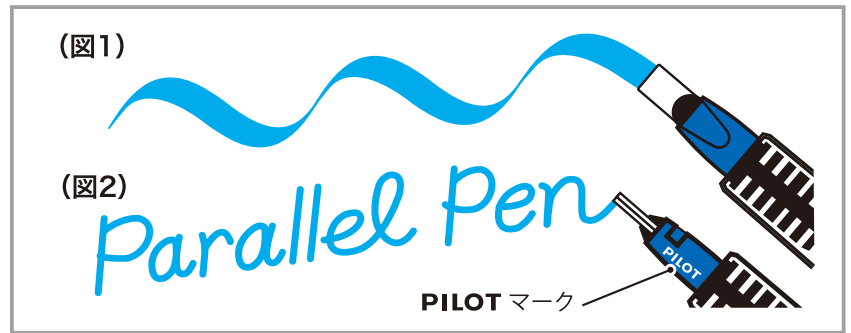
### カートリッジインキのセットのしかた

- 軸を外してペン先を上に向け、専用カートリッジを動かなくなるまでまっすぐ差し込んでください。(回しながら差し込むと、弁が開かないことがあります。)
- はじめてお使いになる時は、カートリッジを差し込んでから指で押してペン先にインキを送り出してからお使いください。  
※強く押しすぎると、インキが飛び出すことがあります。



## 1本で2種類の筆跡

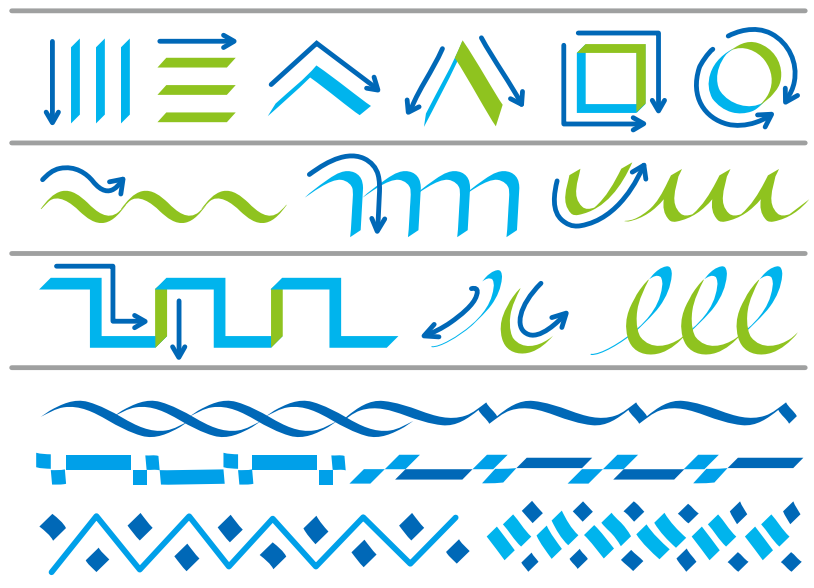
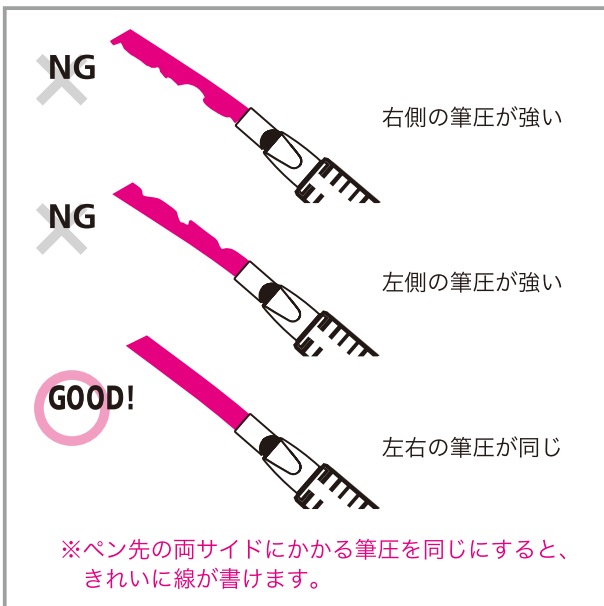
- (1) ペン先の角度を一定に保ったまま書きます。(図1)
- (2) 先首の **PILOT** マークが上にくるようにペンを持ち、エッジで書くと、一般の筆記具のように細書きもできます。筆記幅：約0.5mm (図2)



## 文字を書く前に（基本のストロークから始めましょう。）

文字を構成する基本となるラインが正しく書ければ、貴方もすぐにカリグラフィーが楽しめます。ペン先の角度を一定に保ったまま、左→右もしくは上→下の方向にラインを書くのが基本となります。右の見本にならって練習してみましょう。

※左ききの方は用紙を斜め（ペンアングルと同程度）に置くと書きやすくなります



## グラデーション機能

**PILOT Parallel Pen** が2本あれば、ペン先とペン先を数秒間タッチさせるだけで、美しいグラデーションが楽しめます。

- (1) ①のペン先を上、②のペン先を下に向けます。
- (2) ペン先どうしを数秒間タッチさせると②のインキが①のペンに移行します。(図3)
- (3) ①のペンで、美しいグラデーション効果が楽しめます。(図4)



## 専用カラーインキ

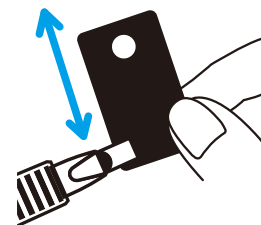
- 専用カートリッジインキ「IRFP-6S」全12色（別売）

※万年筆には使えません。



## 紙粉クリーナー

紙質によっては、ペン先に紙粉が付き、書けなくなる事があります。そのような場合は、平行プレートの中に紙粉クリーナーをはさみ、スライドさせながら、ペン先に詰まった紙粉を取り除いてください。



## サンプル（カリグラフィーペン作品例）

カリグラフィーペンとして、レタリングはもちろん、イラスト/POP/名刺/ギフトカード/メニュー/ラベル/スケッチ/サイン/ミュージックペンなどとして幅広い分野での筆記表現が楽しめます。伝統的なカリグラフィーの他にも、パラレルペンで貴方のアイデアを楽しく表現してください。

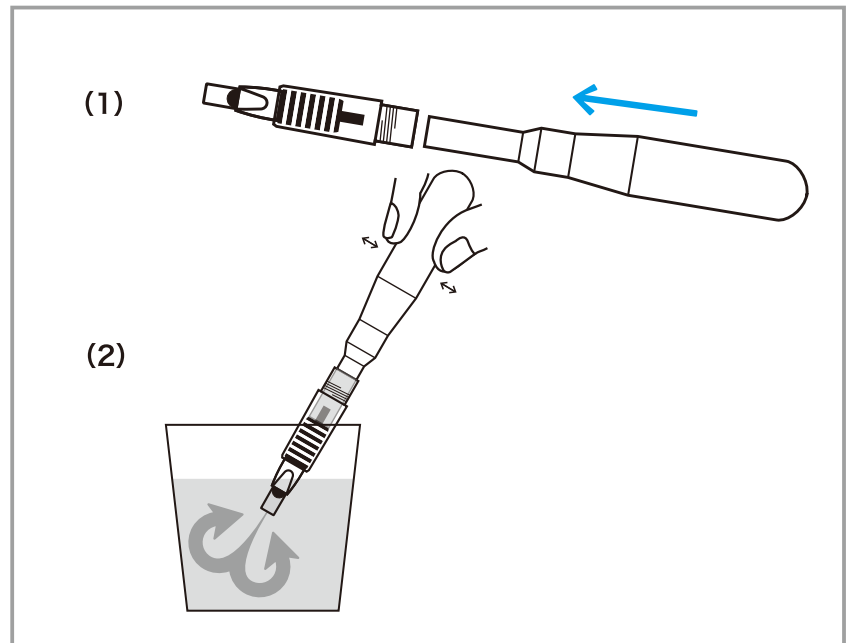


## ご使用上の注意点

1. 筆記以外には使用しないでください。
2. 本商品には専用カートリッジインキ「IRFP-6S」をご使用ください。他のインキや他社インキと混ぜないでください。
3. ペン先は精密にできています。落としたり、ぶつけたりしないように注意してください。
4. 使用後は、必ずキャップをしめてください。
5. 幼児の手の届く所に置かないでください。

## ペンユニットの洗浄のしかた

- (1) ペン先を上に向け、使い終わったカートリッジを外しペンユニットに洗浄用スポイトをセットしてください。（動かなくなるところまで差し込んでください。）
  - (2) 適当な容器に水を入れ、その中でペンユニットを洗浄します。インキコントローラー（ペン芯）に残っているインキがなくなるまで、スポイトを繰り返し20回以上プッシュしてください。
  - (3) スポイトを外し、新しいカートリッジをセットしてください。
- ※ ペンユニットに残った水は柔らかい布等できれいに拭き取ってください。



## 注意

故障の原因となりますので、一度外したカートリッジを再度ペンユニットにセットしてご使用になるのはおやめください。

## 伝統的なカリグラフィー書体

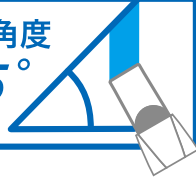
書くことに慣れてきたら、一般的なカリグラフィー書体のいくつかを、見本にならって練習してみましょう。線幅と文字の大きさのバランスは、それぞれの書体によって異なるので、まず鉛筆でベースラインを引いてから、文字を書いてみましょう。



『イタリック体』『ローマン体』『ゴシック体』の書き方。

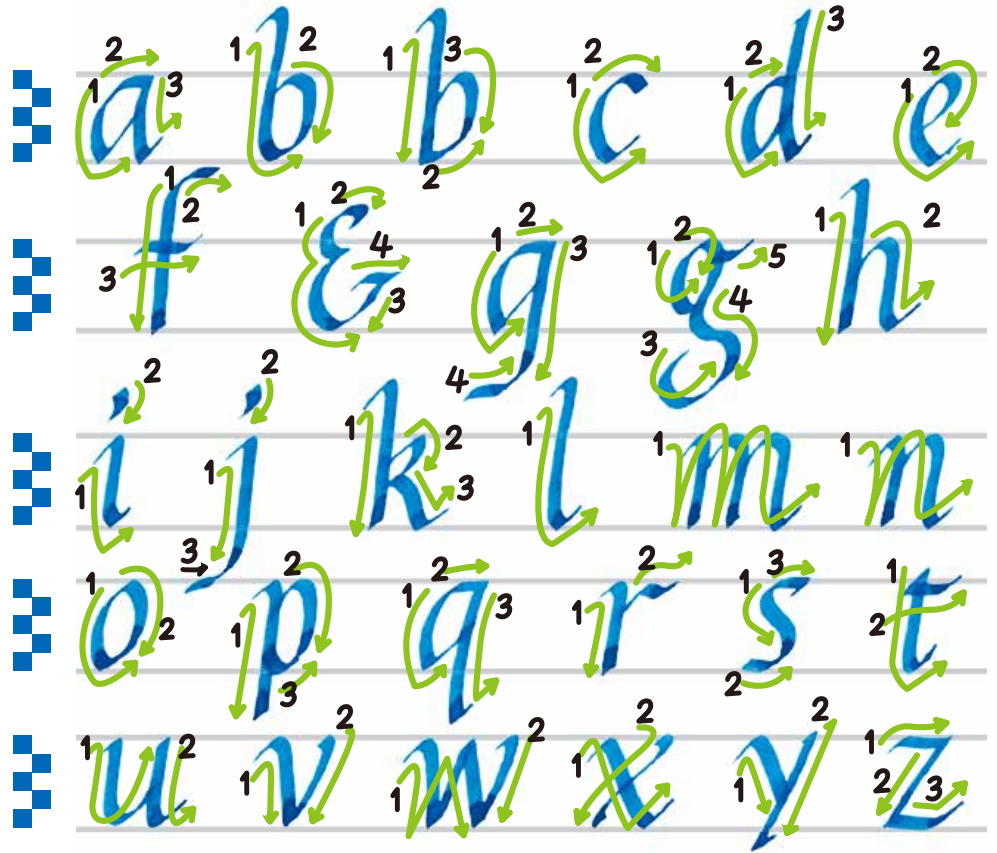
# イタリック体

ペン先角度  
45°

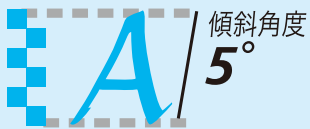


伝統的なカリグラフィー書体1

ペン幅  
5つ分

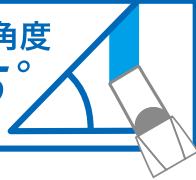


ペン幅  
6つ分



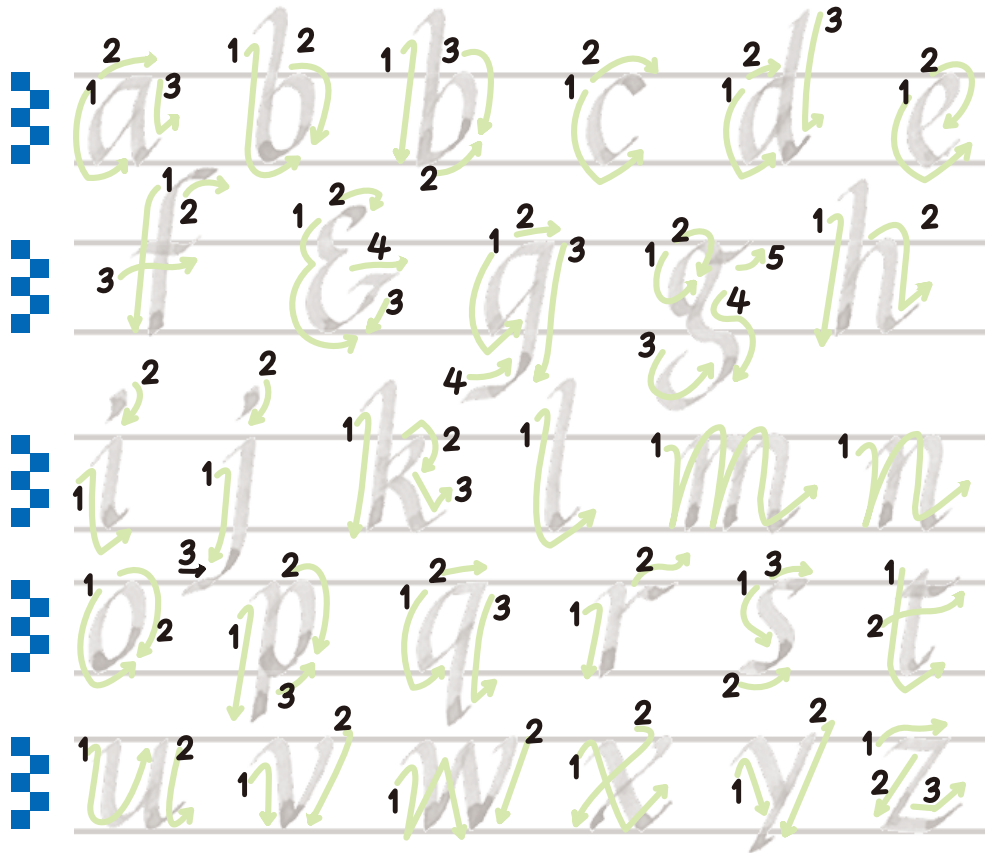
# イタリック体 (スモール)

ペン先角度  
45°



伝統的なカリグラフィー書体1

●筆跡をなぞってみましょう。



5  
つ分  
ペン  
幅



傾斜角度  
5°

●練習してみましょう。



5  
つ分  
ペン  
幅



傾斜角度  
5°

# イタリック体 (キャピタル)

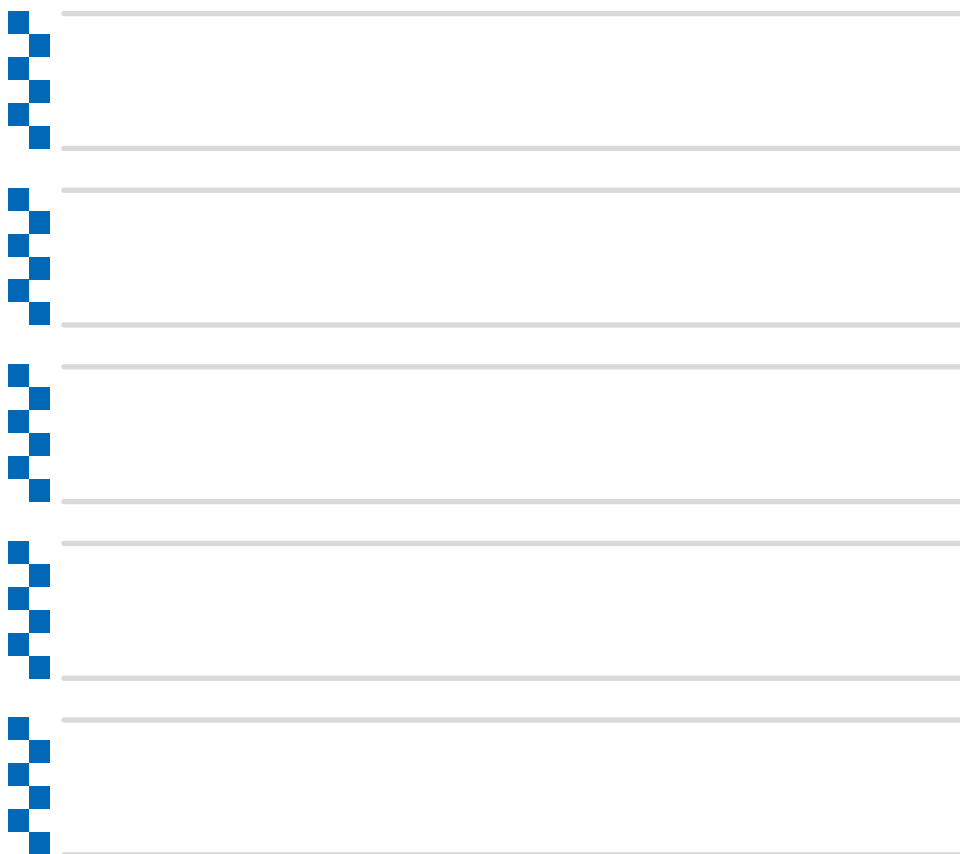


伝統的なカリグラフィー書体1

●筆跡をなぞってみましょう。



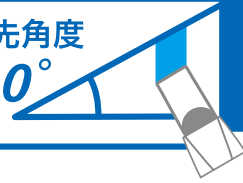
●練習してみましょう。



# ローマン体

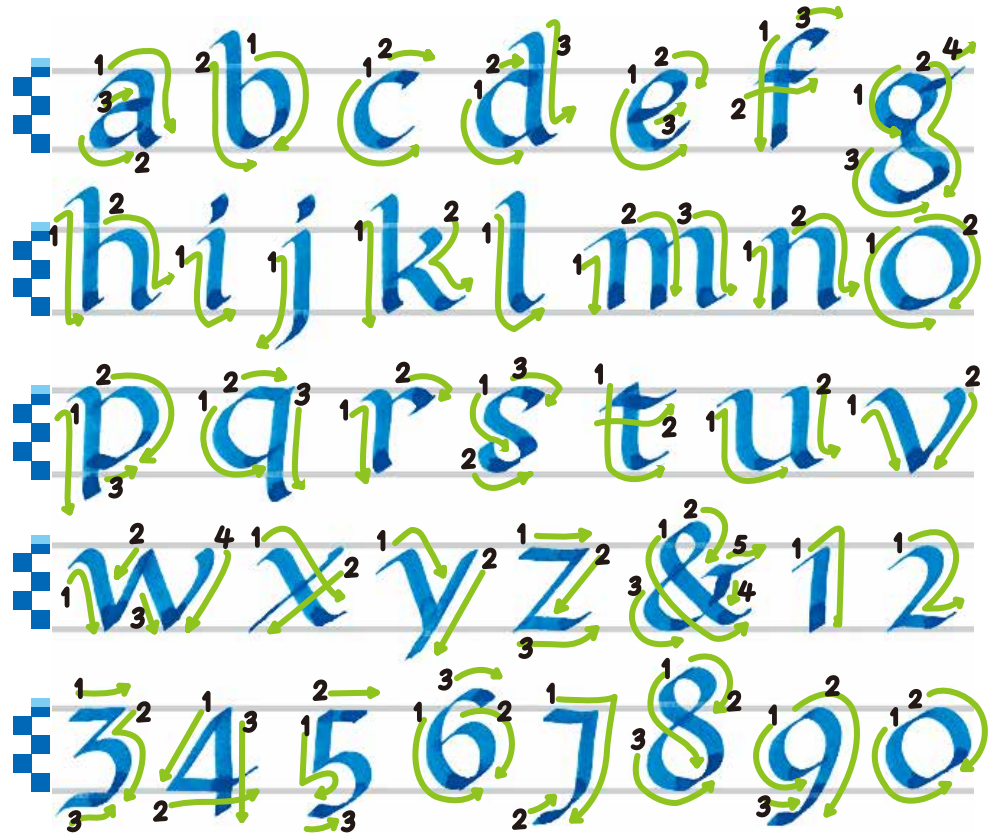
ペン先角度

30°

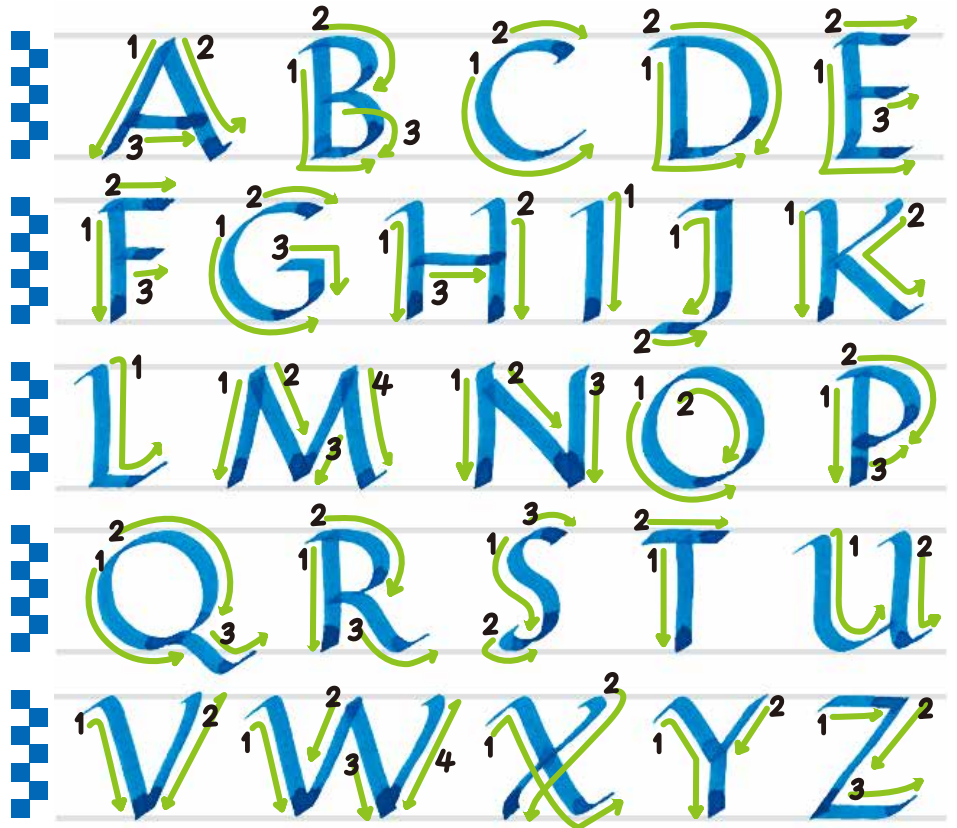


伝統的なカリグラフィー書体 2

4<sup>1</sup>/<sub>2</sub>ペン幅  
つつ分

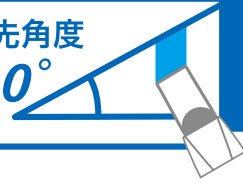


7ペン幅  
つつ分



# ローマン体 (スモール)

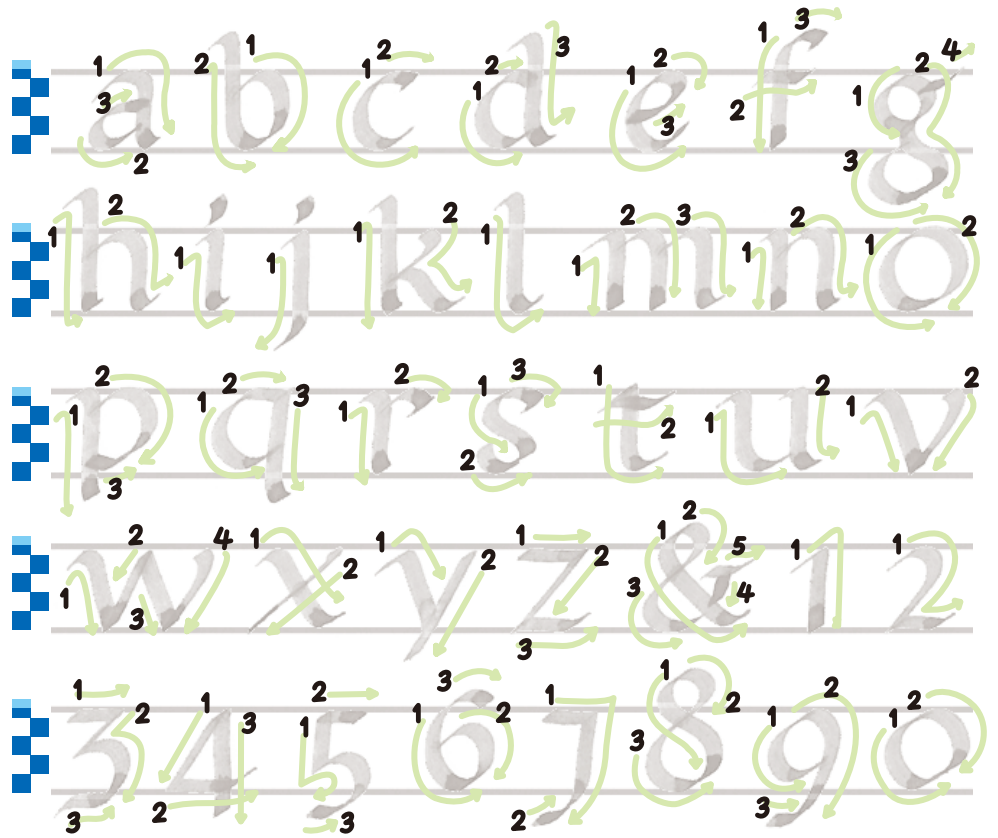
ペン先角度  
30°



伝統的なカリグラフィー書体 2

●筆跡をなぞってみましょう。

4<sup>1/2</sup>ペン幅  
つつ分



●練習してみましょう。

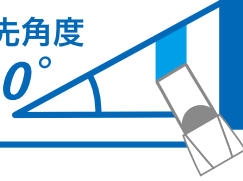
4<sup>1/2</sup>ペン幅  
つつ分





# ローマン体 (キャピタル)

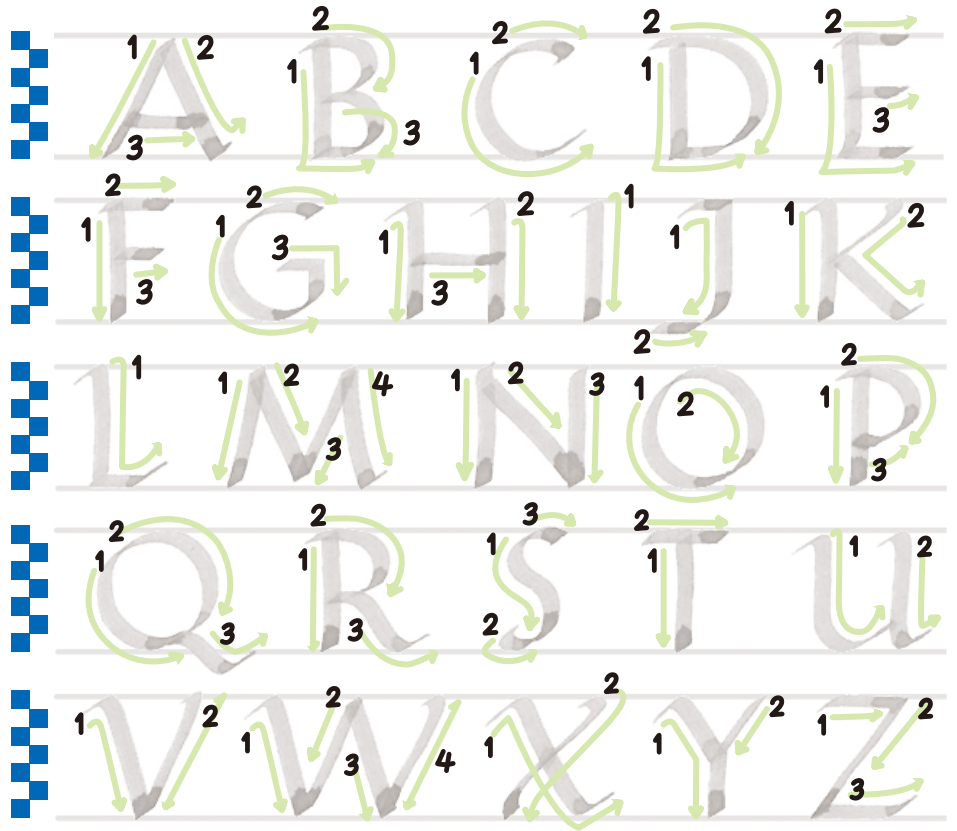
ペン先角度  
30°



伝統的なカリグラフィー書体 2

●筆跡をなぞってみましょう。

7  
ペン  
幅  
分



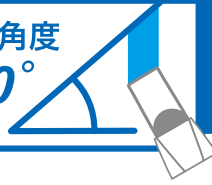
●練習してみましょう。

7  
ペン  
幅  
分



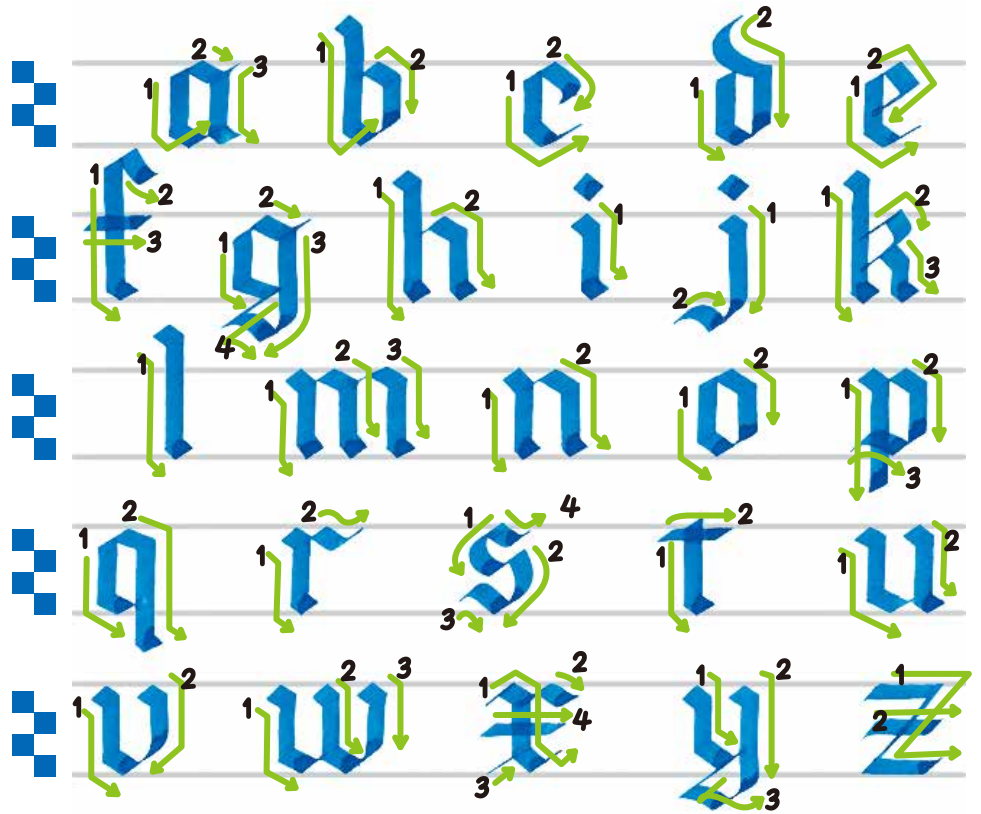
# ゴシック体

ペン先角度  
40°



伝統的なカリグラフィ書体 3

4  
つ分  
ペン幅

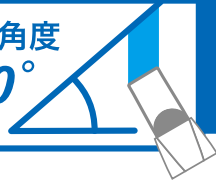


6  
つ分  
ペン幅



# ゴシック体 (スモール)

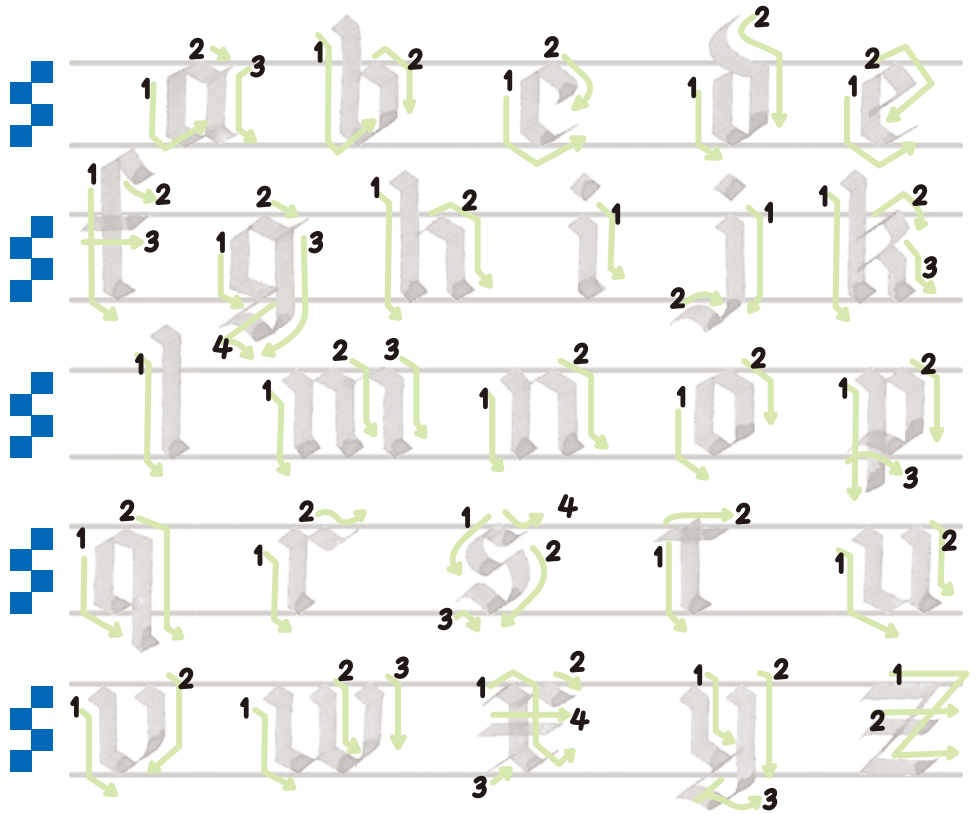
ペン先角度  
40°



伝統的なカリグラフィー書体 3

●筆跡をなぞってみましょう。

4  
つ分  
ペン  
幅



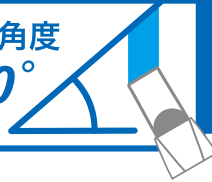
●練習してみましょう。

4  
つ分  
ペン  
幅



# ゴシック体 (キャピタル)

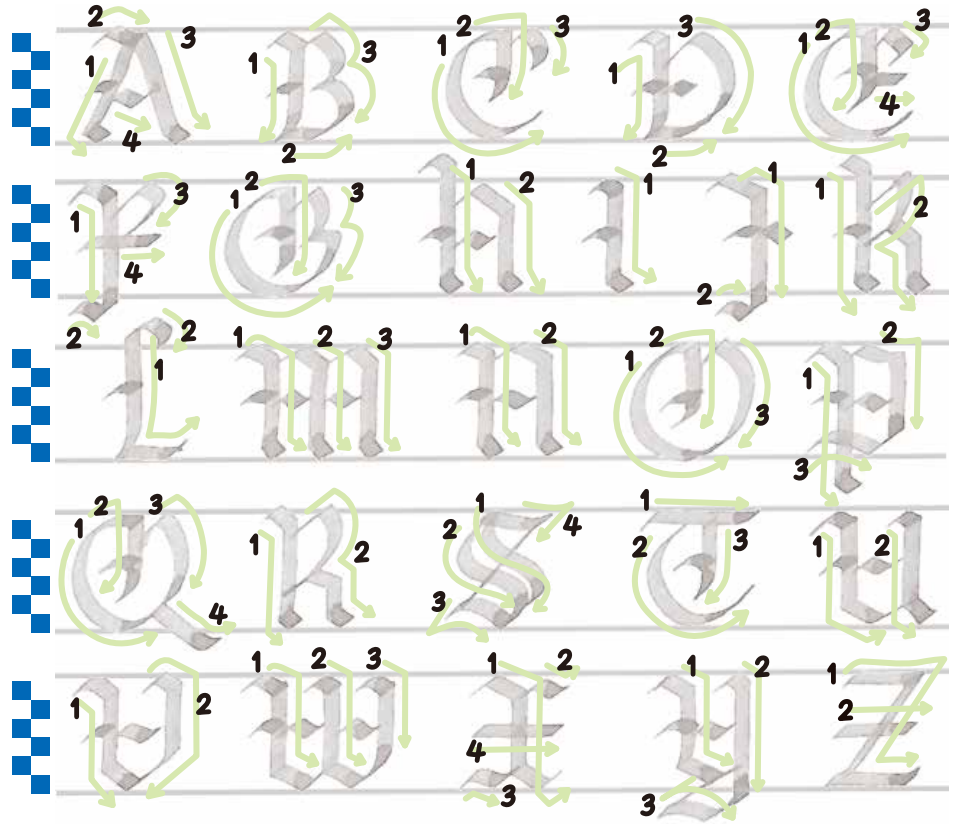
ペン先角度  
40°



伝統的なカリグラフィー書体 3

●筆跡をなぞってみましょう。

6  
つ分  
ペン  
幅



●練習してみましょう。

6  
つ分  
ペン  
幅

